

景観保全

長野県木曾町



開田高原地域の景観づくりの取り組み

高さ13m以上の建築物は作らない
景観に即した色の屋根へ帰る補助金

木曾町開田高原は昭和47年から景観整備を行ってきたが、道路沿いの木々が生い茂り、景観の支障となっていた。

沿道の樹木を伐採することにより、日当たりも良くなり、ドライブやツーリングに適した景観になった。

長野県小川村



美しい村推進委員

美しい村推進委員を村民の方に委嘱しており、村民と一体となり村の景観整備等を行っている。

静岡県松崎町



棚田保全活動

- ・地元を中心とした組織により、江戸時代以前から残る棚田の保全
- ・オーナー制度会員数約170組
- ・作業イベント時には、2日間延べ500～600人の来場

北海道美瑛町



景観修景・環境整備活動

美瑛町日本で最も美しい村づくり協議会の事業の1つとして、美しい農村景観の保全を目的とした景観修景・環境整備活動を地域住民とともに実施している。

活動を通して農村景観の保全に寄与し、また、町民の景観に対する意識高揚を図ることができた。

活動内容（令和3年度）

- ・まちの玄関である国道237号線の植樹樹の雑草抜き、低木の剪定を行った。
- ・「缶トリー作戦」と称し、観光におけるハイシーズン前の5月とハイシーズン後の10月頃にごみ拾いを実施した。
- ・町道付帯施設（ガードレール、転落防止柵など）を白色から景観色である茶色に塗装した。